



# 心の花びら

白木蓮気品ただよう巫子の舞い  
 水彩画師褒め友褒め聖五月  
 ミサイルにしどろもどろの茶番劇／菊バツヂ欺瞞抵触伏魔殿  
 路線バス一日三回通る日の乗り合ふ人は皆クリニツクへ  
 病棟は消灯早く夜長にラジオ聴きおりナツメロ流る  
 小林合飲の会 本田 澄子  
 小林合飲の会 内田 トシ子  
 眞方 上久保 年治  
 小林短歌会 前満 英子  
 山茶花



## お便りまっています

①すくすく(3歳未満)…お子さんの写真に名前、ふりがな、性別、誕生日、コメント(40字以内)、住所、保護者名を添えて送付ください。  
 ※すぐには掲載できない場合があります。  
 ②よもやまトーク…広報紙の感想や最近思うこと。短歌や俳句、イラストや写真など。  
 ③疑問質問Q&A…わからないことやちょっとした疑問、気付いたことなど。  
 ※いずれも氏名・住所・連絡先を記入ください。左頁の広報クイズにもレッツトライ!!

## よもやまトーク 四方山話

う子どものためにも一人一人が温かく地域で育てたいものです。期待します。

**フ** アミサボ虹を読んで。みんな子育てサポートができたら高齢者の知恵が役に立つのではないのでしょうか。子どもに元気をもらおう高齢者も増えるし、双方の心の絆も深まって、とてもいいことだと思います。何かの形で子育て支援を続けていきたいと思っています。(MNさん・水流通)

**北** きりしまコスモドームは年に数回行きますが、星のソムリエのお二人の分かりやすい解説や、質問に対する丁寧な答えにいつも感心しています。これから素晴らしい案内をお願いします。(SSさん・細野)

**道** の駅ゆるばるのじりのそばの薬草・地域作物センターで行われたハーブまつりに出かけました。薬草やハーブを求めて、たくさんの方で賑わっていました。こんな施設があることを誇りに思います。(ともりんさん・東麓)

**萩** の茶屋のつつじがとてもきれいでした。また、生駒高原のポピーも鮮やかでした。天気もよく、多くの方が来ていました。春から初夏にかけて小林市は花でいっぱいでした。行楽日和が続きます。多くの方で賑わっていました。(OMさん・眞方)

**ま** きばの桜まつりは賑わったことでしょうか。直前に帰省して残念でした。ファミリーサポートセンターの記事は特に興味を持ちました。小林市の将来を担

「今まで1000回以上登りましたが飽きたと思つたことは一度もありません。一年間を通して変わる風景、一日だって同じ景色はなく、山は本当に素晴らしい。そして初心者から健脚者まで体力・技術に応じて楽しむことができ、私たちに感動を与え、心を癒やしてくれます。これからもガイドをしながら大切な山を守っていききたいです」と話します。

取得以後、さまざまなメディアに取り上げられ、ドームもたくさんの方で賑わったようです。今後もイベントが目白押しですので、ぜひ行ってみてください。

このコーナーでは読者の皆さんからのお便りや投稿をお待ちしています。ハガキ、FAX、Eメールなどふるってご参加ください。

# 環霧島探訪

今月は、霧島山の魅力をガイドとして案内している人を紹介します。**山は人を変え人は山で変わる**

平成10年から霧島トレッキングガイドクラブでガイドをしている霧島市準人在住の齊野耕一郎さん(75)。もともと鹿児島市出身の斎野さんが山に登るようになったきっかけは、19年前の石川県白山でした。そこでは、きれいな花や壮大な風景が目に見え、感動が溢れていました。それから山に魅了され、いつしかいろいろな山を登ってみたいと思いはじめました。当時の霧島は、中高年の登山ブーム。全国各地から登山客が訪れていました。そんな時、霧島市の友人からトレッキングガイドの誘いがありました。霧島の魅力を多くの人に知ってほしい、初心者や中高年者が安心して山登りができる手助けをしたいと思い、トレッキングガイドをすることを決意。霧島山が自分にとって今や『心の山』になっている。齊野さんにその魅力を聞きました。



【写真右上】ナツツバキ  
 【写真右下】噴火前の新燃岳火口湖  
 【写真上】齊野耕一郎さん



「今まで1000回以上登りましたが飽きたと思つたことは一度もありません。一年間を通して変わる風景、一日だって同じ景色はなく、山は本当に素晴らしい。そして初心者から健脚者まで体力・技術に応じて楽しむことができ、私たちに感動を与え、心を癒やしてくれます。これからもガイドをしながら大切な山を守っていききたいです」と話します。

現在、新燃岳の噴火で半径3キロ圏内は立ち入ることはできませんが、他にも魅力的な山はたくさんあります。齊野さんは、いつか霧島縦走のできる日を信じ、霧島山の魅力を皆さんに発信していきます。

## 広報クイズ

総務課 TEL 23-0220

問題：かけがえのない命と笑顔を守るために。あなたが握る命の〇〇〇〇。 ◆ヒント：3ページ

クイズの答・今月号で興味を持ったコーナー3つ・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。今月は、抽選で5人に図書カードをプレゼント。

【締切】6月22日(金曜) [当日消印有効]  
 応募は一人1枚まで。広報こぼやし5月号のクイズの答えは「虹」でした。23人から応募があり23人が正解。厳正な抽選の結果、正解者の中から5人に景品を贈りました。  
 【宛先】〒886-8501 (住所不要) 小林市総務課広報 FAX: 22-4177 E-mail: info@city.kobayashi.lg.jp

## 人のうごき(小林市の人口)

人口	47,750人	(+44、-221)
男	22,205人	(+11、-148)
女	25,545人	(+33、-73)

世帯数 19,756世帯 (+77、+93)

平成24年5月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)  
 現住人口：国勢調査人口(平成22年10月1日現在に実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

## POST CARD

886-8501

小林市役所 総務課  
 広報こぼやし編集室 行

(広報こぼやしNo.75 2012.6月号)

お手数ですが  
 50円切手を  
 お貼り下さい

フリガナ  
 ご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ( )-( )-( )

興味を持った  
 コーナー  
 3つ

クイズの答

一点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)。お便りはFAX、Eメールでも受け付けています。